

進行/再発 大腸癌

FOLFIRI療法レジメン インフューザーポンプ用

進行/再発 大腸癌 FOLFIRI療法

C-05-2

< 14日間隔 >

治療日		第1日目	第2日目	第3日目	第4日目	第5日目	第6日目	第7~14日目	第15日目
治療内容									
検査	採血	○							○
診療	副作用の問診	○							○
	検査結果	○							○
治療中止基準	①WBC 3000/μl未満 ②血小板 10万/μl未満 ③発熱・CRP上昇 ④PS 2以上	-	-	-	-	-	-	-	-
点滴	①生食100ml +アロキシ0.75mg×1瓶 +デキサート3.3mg×2A 点滴静注【30分】	↓							↓
	②5%ブドウ糖250mL レボホリナート (200mg/m <sup>2</sup> ) 点滴静注【2時間】②' と同時に	↓							↓
	②' 5%ブドウ糖250mL イリノテカン塩酸塩点滴静注 (150mg/m <sup>2</sup> ) 点滴静注【90分】②と同時に	↓							↓
	③生理食塩液50mL 5-FU (400mg/m <sup>2</sup> ) 点滴静注【全開】	↓							↓
	④生食250ml 5-FU (2400mg/m <sup>2</sup> ) 計230mlに調製し infuser pump (LV5) で 【46時間】	↓							↓

看護のPoint!!

口内炎、下痢の可能性もある。持参薬にワーマリンがあれば主治医に報告 (5-FUとの相互作用あり)

特徴的な副作用は下痢。投与中～直後の早発型と、投与24時間以降の遅発型。ロペミンなどで対処  
骨髄抑制と吐き気、脱毛の可能性あり。

投与時間は多少前後してもいいが、イリノテカンは90分以上かければ大丈夫

インフューザーポンプの使用上の注意は大丈夫？残量の確認方法をチェックしておいてね。